

しゃっちょうは行く!

Broaden your horizons 68 ~さあ、視野を広げて!~



こんにちは。メディセレのしゃっちょう、児島恵美子です。
師走になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか? メディセレ薬局では、新規個別指導のご指南役(近畿厚生局)から、「まあ、がんばってる方やんか」とお褒めの言葉をいただき(笑)、平穩無事に終了しました。

さて先日、小学5年生のキャリア教育として、5、6時限目にくすり教育の授業を行ってきました。「お薬を飲んだことがある人?」「は~い!!」——小学生は元気です。「では、皆さんが飲んだお薬には、錠剤やカプセル剤、注射剤、塗り薬などカタチが色々ありますが、何種類あるでしょうか?」「20!」「500!」「84!」——小学生は積極的です。どんどん意見が出てきます。これは薬剤師の皆さまにも今一度知っていただきたい知識です。いくつだと思いませんか? 何と、局方16改正で65種類にもなりました。小学生同様、「え~!」ですよね(笑)。皆さんが国家試験のときに勉強していた数より、確実に増えていますよ! 局方改正するたびに剤形数が増えていきます。こんなに剤形数があるのは日本ぐらいです。「では、お薬はいつ飲むのでしょうか。食前、食後と聞いたことがあると思いますが、食間とはいつ飲むことでしょうか?」「ご飯を食べている時!」「ご飯に混ぜて食べる!」「野菜を食べてから飲む!」——お母さんに嫌いな野菜は先に食べなさいとされているのでしょうか(笑)。「答えは、食事と食事の間なので空腹時です」「え~!!」

こんな調子で子供たちもノリノリで、お薬について、薬剤師のお仕事について、新薬ができるまで、おなかの中に入った後などをともに考え、学びました。子供たちが元気で、活発だったので、少し日本の未来が明るく見えました。

授業が終わった後、何人もの子供たちが、「薬っておもしろい!」「薬剤師っておもしろい!」「私、絶対薬剤師になる!」「私もなる!」と言いに来てくれました(洗脳成功?)。日本の未来が厚い雲に覆われ視界不良でも、薬剤師の未来だけは一点の曇りもない視界良好に保ちたいものです。今後どれだけたくさんの子供たちに「薬剤師になりたい」と思わせるか。それは今、現場で働く私たちの肩に掛かっていると思います。子供たちが憧れる薬剤師を目指して、来年もがんばりましょう! よいお年を!

Medisere(メディセレ) 代表取締役社長 児島 恵美子